

岩田卓也^{尺八}
栗林すみれ^{piano}

2025 09月15日 (祝月)

開場 14:30

開演 15:00

(2ステージ入替無) (1drink=600)

MC=3300+2drinks order

CAFE **B**EULMANS

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail: info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
ご記載下さい。



栗林すみれ

生田流箏奏者である父の箏を聞いて育つ。2014年行方均氏のプロデュースでサムシンクラーベルからデビュー。1stアルバムがディスクニュースグランプリ受賞。2018年総勢11名参加のアンサンブル作品をリリース。ジャズライフ誌で表紙を飾る。金澤英明とのユニット「二重奏」を三作リリースし、国内で高い評価を得る。海外での活動もめざましく、ロンドンのホクストンホールでのリーダー公演、南イタリアでのソロコンサート、ドイツではウォルター・ラング、福盛進也とともに老舗クラブウンタファルトのマンスリーピックアップアーティストとして出演、ジュゼッペ・バッシグループでのイタリアでの録音、ツアー、台湾ツアーにも参加。オーストラリアのワンガラッタジャズフェスティバルにニラン・ダシカとのユニットと、自己のセクステットで出演。1番印象だったパフォーマンス (australianbookreview)、フェスティバルのハイライト (サイバーハライド・ジャズ)、2020年ジュゼッペ・バッシとのリモート録音作品がイタリアのベストジャズアルバム100に選ばれる。イタリアのジャズマガジンジャズコンベンションに選ばれ、「日本のジャズシーンの若い世代に属している栗林は、彼女の注目に値する創造的資質と、彼女の質感を交差させる驚くべきストーリーテリングの両方で、ここ数年で最も高く評価されているピアニストの一人です。ヨーロッパのインプロココミュニティ CIprojectに参加。溝口肇のジャズアルバムへの参加や、NHKBSプレミアム『美の壺』でオリジナル曲使用されるなど作曲やアレンジ面の才能も発揮し先人へのよきと堅い音楽性の融合から紡ぎだされるオリジナル曲とインプロヴィゼーションは新たな世界を切り開きながらも心地良く、多くの聴衆の心を掴む。



岩田卓也

1980年6月8日生まれ。愛知県常滑市出身。12歳より尺八をはじめる。東京藝術大学中退。在学中人間国宝の山本邦山師に師事。2002年NHK邦楽オーディション合格。2004年、長谷校記念全国邦楽コンクールにて最年少で最優秀賞と文部科学大臣奨励賞を受賞。地元・常滑市より表彰される。2009年第6回東京邦楽コンクール、優勝。2012年国際尺八コンクール優勝。世界一のタイトルを獲得。その後今までの尺八をすべて泉州尺八工房のオリジナルタイプAに変更。穴の数も5孔から6孔へ。コシノジュンコやクリスチャン・ディオールのショーで演奏。2010年から2016年坂本冬美ステージメンバー。テレビ出演は「紅白歌合戦」「芸能華舞台」(NHK)など。海外公演20カ国以上。アメリカ、ニューヨークでの世界芸術見本市に日本代表として参加。シビウ国際舞台芸術祭スペシャルサンクス特別招待公演参加。2010年にはNHK日本賞授賞式にて皇太子殿下の前で演奏を務めた。2016年より作曲にも取り組む。自身のリーダーユニット、岩田卓也@MAKI、残歌(岩田卓也、伊藤志宏、ファルコン)型にはまらない独特な演奏と気持ちを揺さぶる感情表現、リズム感を武器に尺八の新たな可能性を切り開いている。